



日光中学校だより
NO. 12
2021.2.22 発行
校長 宇賀神明

白樺2021

学校教育目標

「高き知性をめざし、体を鍛え、
心に鞭打つ生徒の育成」
かしこく やさしく たくましく

卒業式を感動的にするために！

令和2年度も残り1ヶ月！

いろいろとあった令和2年度も、残すところあと1ヶ月余りとなりました。

緊急事態宣言が解除となり、栃木県の特定警戒も22日から感染嚴重注意となりました。本校では感染予防を徹底して行い、今のところ皆元気に学校生活を送っております。

いよいよ卒業式まで、あと2週間あまり。今年度も来賓のご臨席はありませんが、PTA会長様、学校評議員様、日光中学校区の小学校長様にはご案内をしております。（ご招待ではなく）ご参列いただければ幸いです。

さて、3学期始業式で、「感動の卒業式にしよう」と話したのを、生徒の皆さんは覚えているでしょうか。「感動する卒業式」とは、次のように考えています。3年生は、この3年間でお世話になった方々への感謝の気持ちをもつこと。1・2年生は、お世話になった3年生の前途を祝い、感謝の気持ちをもつことです。そして、その気持ちを表すことです。「ありがとうございました」「お世話になりました」と、気持ちを込めて言葉や態度に表せたときに、感動が伝わるのです。式歌や校歌も、感謝の気持ちを込めて一生懸命に歌うことが感動を生みます。第72回卒業証書授与式を、思い出に残る感動的な式にしましょう。



昨年度は、音楽室で

ホームページ100万回！

皆様、12月に本校のホームページがリニューアルされたことをご存じでしょうか。これは日光市全小中学校で行われましたが、そのお陰か、本校のアクセス数がとても増えて、一日に2万件を越える日もありました。そして、令和3年元日には、100万アクセスを越えました。これもひとえに、皆さま方のお力添えのたまものと、心より感謝申し上げます。



今年度の目標「あいと歌」

あ：明るいあいさつ
い：いつでも一生懸命
I：自分で考える＝自立・貢献
eye：目が輝く＝意欲をもつ
愛：愛をもつ＝感謝・思いやり
と：とことん勉強
うた：歌声の響く学校

日光中学校ホームページ

<http://www.nikko.ed.jp/nikko-jh/>

令和3年2月20日現在 1178910 アクセス
先月比 +12331

今後の予定（2/21現在）

- | | | |
|----------|---------------------|--|
| 2/23 (火) | 天皇誕生日 | |
| 24 (水) | | |
| 25 (木) | 卒業生を送る会 | |
| 26 (金) | 月末統計 | |
| 27 (土) | | |
| 28 (日) | | |
| 3/01 (月) | 各種委員会 | |
| 02 (火) | | |
| 03 (水) | 2年立志式、職員会議 | |
| 04 (木) | | |
| 05 (金) | | |
| 06 (土) | | |
| 07 (日) | | |
| 08 (月) | 県立高一一般入試、NRTテスト1・2年 | |
| 09 (火) | | |
| 10 (水) | 卒業式予行 | |
| 11 (木) | 第72回卒業式 | |
| 12 (金) | 県立高合格発表 | |
| 13 (土) | | |
| 14 (日) | | |
| 15 (月) | 1・2年実力テスト | |
| 16 (火) | | |
| 17 (水) | 現職教育 | |
| 18 (木) | 日光市民の日記念給食 | |
| 19 (金) | 小学校卒業式、PTA会計監査 | |
| 20 (土) | 春分の日 | |
| 21 (日) | | |
| 22 (月) | | |
| 23 (火) | | |
| 24 (水) | 修了式、月末統計 | |
| 25 (木) | 春季休業（～4/7） | |
| 26 (金) | | |
| 27 (土) | | |
| 28 (日) | | |
| 29 (月) | | |
| 30 (火) | 離任式 | |
| 31 (水) | 退職者感謝状贈呈式 | |

スキー教室を実施！

2月19日（金）は、1・2年生で毎年行っていますスキー教室を実施しました。当日は快晴の中、湯元スキー場で、それぞれの目標をもって滑ってきました。



生徒は3班に分かれ、スキースクールの講師の方々に教わりながら、熱心に取り組みました。1年生の中には、初めて体験した生徒もいましたが、終わるころには、すいすい滑っていました。2年生は最後に修了証をいただきました。コロナ禍で中止や縮小になった行事が多い中で、このスキー教室は、例年通りの楽しい有意義な行事となりました。



学校評価の結果から

2学期末に実施しました学校評価（生徒・保護者アンケート）の主な結果をお知らせいたします。（4段階）

<生徒アンケートから>

- ◎学校生活が充実していますか。・・・平均3.6
- ◎先生は、熱心に指導をしてくれますか。・・・平均3.7
- ◎先生は、あなたが困っているときなど相談ののってくれますか・・・平均3.5
- ◎学校だよりなどで、学校生活の様子や取組を家庭に伝えていますか・・・平均3.7

<保護者アンケートから>

- ◎生徒は、有意義な学校生活を送っている・・・平均3.8
- ◎学校（先生）は分かりやすい授業を行い学力向上に努めている・・・平均3.5
- ◎学校（先生）は保護者の相談にも誠意をもって対応してくれる・・・平均3.6
- ◎学校は学校だより等で、教育活動の様子などを積極的に提供している・・・平均3.7

紙面の関係で、すべての項目を載せられないのですが、生徒からも保護者からも、よい評価（平均3.5以上）をいただきました。コロナ禍でも、学校に対して信頼をしてくださっていることがわかりました。皆様に心より感謝申し上げます。今後も、楽しい学校を目指して、今年度のまとめを行っていきます。

日光中の思い出⑩

私が中学生の頃、芸能関係の月刊誌に「明星（みょうじょう）」と「平凡（へいぼん）」の2種類があり、よく買っていました。芸能人の写真や記事が載っていて、それを見る（読む）のも楽しみだったのですが、何よりも「歌本（うたぼん）」がほしかったのです。というのは、「歌本」は、発売されている曲の「歌詞」が載っているのはもちろん、ヒット曲には、「楽譜」が載っていたからなのです。その楽譜の見やすさと使いやすさで、私はいつしか「明星」派になりました。



私はピアノは弾けなかった（家になかった）ので、その楽譜を見てリコーダーを吹いて楽しんでいました。このお陰で、楽譜に書いてある記号や決まりを自然に勉強できました。例えば、「#（シャープ）やb（ワット）の記号が臨時についたときは、その小節は有効である」（つけないで吹くと、メロディーと異なってしまう）ことを知りました。「#やbの指使い」を器楽の教科書で調べたり、「リズム」（音符の長さ）を確かめたりしながら、読譜力（楽譜を読む力）を磨いていきました。楽譜を見てすぐ演奏する力（初見力）がとてついたので。中学生の時に、この力をつけることができたのも、歌本のお陰です。吹奏楽部で、楽譜が配られてまずやることは、階名（ドレミファソラシド）を楽譜に書くことですが、それをしなくても、すぐ読めるようになりました。

しかし、歌謡曲の中には、bが7つもついている楽譜があり、さすがにそれは苦勞しました。bが7つもついていると、ドレミファソラシの全ての音にbがついている（半音下げる）のです。ドのbはシですし、ファのbはミです（頭が混乱します）。だったら、すべて半音上げてbがない楽譜にすればいいのに、とよく思いました。

リコーダーで思い出すのは、音楽の平野先生の呼びかけで、リコーダーアンサンブルの大会に応募したことです。何という大会だったかは全く覚えていません（録音して参加する大会だったかもしれませんが）、初めて、テナーリコーダーやバスリコーダーを吹いたことは覚えています。4人（バス・テナー・アルト・ソプラノ）で遅くまで残って練習しました。アンサンブルの楽しさは、その時に体感しました。アンサンブルは、1人ではできません。他の人と「合う」ことは、この上ない喜びとなります。また、他の人と「合う」と、すばらしいハーモニーを奏でることができます。一体感や充実感が得られます。そして、「合わせる」ということは、人間関係をよくする上でも大切であると実感した貴重な経験でした。 <いよいよ次号は最終回>